

予算	決算書			目名	事業名称
	款	項	目		
	4	2	6	206 頁	清掃センター基幹の設備改良費

1. 概要

目的	廃棄物処理施設の基幹的設備改良事業	対象	市民全般及び 臼杵市野津町市民
事業概要	<p>○清掃センター基幹的設備改良事業 清掃センターの延命化を図る改修工事を実施する。 施設の長寿命化 CO₂排出量の削減を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃センター基幹的設備改良工事発注支援業務 1,785,000円 ・清掃センター基幹的設備改良工事設計管理委託 2,803,500円 		<p>施設の延命化</p> <p>○延命化工事による効果 •信頼性・安定性の向上 •公害防止対策の強化 •省エネルギー化</p> <p>※近隣自治体と歩調を合わせ、ごみ処理の広域化</p>

2. 指標設定

成果指標	指標名	基幹的設備改良	目標年度	H27	指標の設定理由		
	数値	工事の進捗率			総合計画／後期基本計画／実施計画書／施策目標(2-2-1)としているため		
活動指標	指標	a 工程会議の回数	b	c	d		
	数値	目標	月2回	目標	目標	目標	目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
基幹的設備改良	—	—	—	—
	—	—	—	—

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 工程会議の回数	—	—	—	—
	—	—	—	—
b	—	—	—	—
	—	—	—	—
c	—	—	—	—
	—	—	—	—
d	—	—	—	—
	—	—	—	—

4. 課題と対応

課題
ごみ質の多様化と設備の老朽化による焼却処理能力の低下が懸念されている。
対応（改善点等） 焼却設備の基幹的設備改良修理を行い、性能水準の回復とCO ₂ の排出量削減を図る。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
		—	—	4,589	1,198,559
財源内訳	うち経常経費	—	—	980	291,661
	国費	—	—	—	—
	県費	—	—	—	—
	市債	—	—	—	861,400
	その他	—	—	1,438	6,793
	一般財源	—	—	2,171	38,705
事業費に係る人件費	うち経常	—	—	—	—
	事業費に係る人件費	—	—	2,615	2,218
事業費に係る人役	事業費に係る人役	—	—	0.60	0.50

7. 担当課による分析

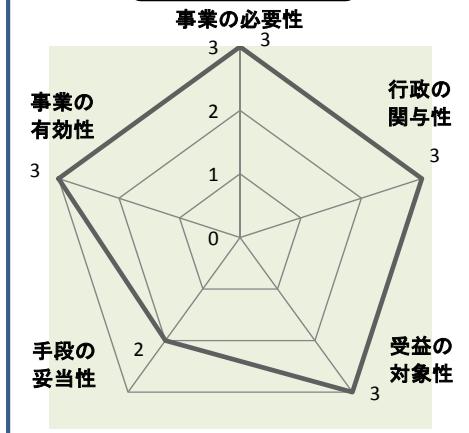
着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	事業の必要性が高い。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	法令等により、市が実施主体であることが定められている。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3	広く市民に享受できている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2	目的達成のために適切な手段であるが、財政負担を伴う。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	施設の長寿命化・CO ₂ 排出量の低減。

6. H27年度予算の方向性

方向性
減額
理由

H27年度が基幹的設備改良事業の最終年度となるため。

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	施設長寿命化計画に基づき、施設改修を計画的に実施すること。